

一般質問

◆近未来の湯沢市の姿について

質問 5年後、10年後の湯沢市の姿はどうあるべきか、その実現のために必要な施策について伺う。

答弁 誰もが安心できて未来に希望が持てる「まち」、湯沢市に生まれてよかったと思える魅力ある「まち」であることが望ましい。その実現のためには、「湯沢市総合振興計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」などに基づく人口減少対策、子育て支援、市民生活の安心・安全、産業振興など、幅広く多方面にわたる施策が必要である。

質問 次年度予算を編成するにあたり、財政調整基金の取り崩しをどの程度考えているのか伺う。

答弁 基金現在高は45億5千万円であり、当初予算では10億円程度の繰り入れを考えている。ただし、必要な事業などがあつた場合は、遅滞なく取り崩しながらでも実施する。

◆湯沢駅周辺複合施設整備事業について

質問 商業施設の導入を考えているのか伺う。

答弁 現在実施中の民間進出意向調査の中で、導入の可能性や参入条件などを整理していく。

質問 生涯学習センターなどの機能移転後の跡地利用について伺う。

答弁 現存する建物を解体し、イベントや駐車場などさまざまな用途に活用できる多目的広場として整備する。

◆中心市街地の活性化について

質問 中心市街地活性化のためには何が必要だと考えるか、市長の見解を伺う。

答弁 都市機能の集約などにより、利便性の高い生活空間を形成し、中心市街地に居住の誘導を図ることなどが必要。商店街など地域が主体となつて取り組む活動や祭りなどのイベント開催を支援することも重要と考える。



藤田 健志 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆「市民の声」として寄せられた疑問や要望について

質問 ラジオ難聴地域および携帯電話不感地域の状況と現状について伺う。

答弁 ラジオについては、NHKなどにより何度が実態調査が行われ、当該地区の対話集会で調査結果を報告するとともに聴取する代替手段を紹介している。携帯電話については、通信事業者大手3社のいずれも利用できない不感地域はないことを確認している。

質問 除雪に関する市民要望への対応について伺う。

答弁 内容によって、立ち会いの下で現地確認を行っている。降雪が続く、通勤通学において帰宅困難になったとの情報や除雪の要請があつた場合は、個別に対応している。

質問 10月の市議会議員選挙ならびに国政選挙における投票率と期日前投票に対する所感を伺う。

答弁 投票率は、立候補者数・政策などの争点・天候などに左右され一概にはいえないが、全国的に低下傾向であり、本市も

例外でない。期日前投票については、周知など適切な対応ができなかったことに対し、有権者の皆さまに大変申し訳なく反省をしている。

質問 本市における民生委員・児童委員の配置と活動状況について伺う。

答弁 本市では定数208人に対し201人を配置。「身近な相談相手・行政などへつなぐ役目」を担い、訪問活動や見守り・声掛け活動をしている。

質問 市長面会の申し込みに対する対応の在り方について伺う。

答弁 面会の希望や申し込みがあつた際は、総務課秘書室で日程調整し、面会している。今後、今後も広く市民の声を伺えるよう努めていく。



高橋 達 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。